

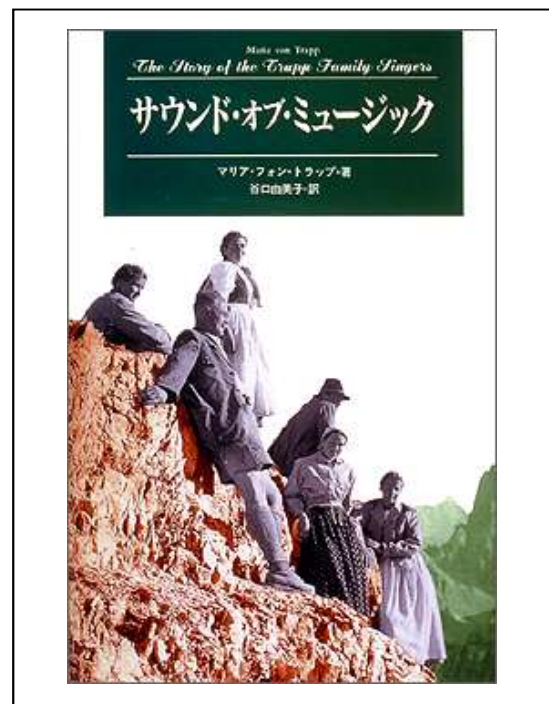
2023 年 11 月 30 日発行

サウンドオブミュージック

マリア・フォン・トラップ

皆さん、小中学生の時音楽の授業でこの映画を見た人も多いのではないのでしょうか？このお話の舞台は1930年代のオーストリア、WW2の少し前です。そんな時、修道女見習いのマリアは退役軍人のトラップさん一家の家庭教師になることになります。しかし、躰がとてつもなく厳しいトラップさん、この話ミュージカル映画で世界的に有名になったんですけど子供達は歌の歌い方も知りません。果てさてこれはミュージカルとして成り立つのか？そしてマリアさんはトラップ一家と打ち解けられるのか？ぜひこの実話、お手に取ってみてください。

何故私たちは学ばなければならないのか。本格的に寒くなり、後期中間試験も残り2週間をきった今日この頃、私はそんな下らない事を考えています。答えは人それぞれあると思いますが、個人的には馬鹿にならない為であると考えています。話は飛躍しますが、どの時代も悲劇を生むのは1人の独裁者ではなく、無知で暴走した大衆です。また、悲劇の対象は自身の大切な人やモノにも及ぶ事もあります。それを防ぐには、賢くある必要はなく、冷静になれない馬鹿でなければよい、馬鹿な私はそう感じました。



ラーゲリより愛をこめて

原作:辺見じゅん

映画脚本:林民夫

シベリアに捕虜として抑留された主人公、山本幡男と夫の帰りを待つ妻とその子供たちの間の家族の愛の物語です。シベリアでの過酷な生活の中、日本に戻る日が絶対に来ると希望を持ち続ける姿に感動しました。中でも主人公がある方法を使って家族に思いを伝えるところがこの本の魅力です。ぜひ読んでみてください。